

令和８年度 第１回釜石市立平田公民館運営審議会開催結果

- 1 日 時 令和８年５月１９日（火）午後２時～午後３時１０分
- 2 場 所 平田集会所 １階 小会議室
- 3 出席委員 ７名
中川崇司委員長、佐々木淳子副委員長
福田博委員、布田貢委員、小松美香委員、高澤友子委員、久保修一委員
- 4 欠席委員 ０名
- 5 事務局等 ４名
まちづくり課：課長 佐藤貴之、主幹 佐々木佳苗
平田公民館：館長 樋岡悦子、係長 高橋秀行
- 6 傍 聴 者 なし
- 7 結 果
 - ・市まちづくり課佐藤課長から委員に対し委嘱状を交付。任期は令和８年５月１日から令和１０年４月３０日まで。
 - ・樋岡公民館長から出席委員が定足数を満たしていることを告げ、会議の開会を宣言した。
 - ・佐藤まちづくり課長からの挨拶の後、公民館長から出席委員及び事務局が紹介された。
 - ・協議に入り、委員長及び副委員長の互選の結果、中川崇司委員長、佐々木淳子副委員長が選出された。
 - ・公民館規則第９条第１項に基づき中川委員長が議長を務め、令和８年度釜石市立平田公民館運営方針及び事業計画を議題として事務局から説明された。資料説明の後、出席委員と質疑応答を行い、議題については全て了承された。
 - ・公民館長から閉会を宣言し、審議会を終了した。

○委員の主な発言等

<令和８年度釜石市立平田公民館運営方針及び事業計画について>

- 〔質 問〕 公民館で行っているリサイクル本の貸し出し等の利用状況について、市全体ではどうか。
- 〔事務局〕 各公民館で利用は増えてきている。本の貸し出しが多い施設は釜石市民ホール TETTO である。TETTO には日中に利用できるよう移動式の本棚を設置しており、小学生の利用が増えている。
- 平田公民館での本の貸し出しも多いほうである。各公民館で、本棚をより利用しやすい玄関入口付近に移設または新設したのがよかった。今後も関係者および利用者から、色々なアイデアを頂きながら事業を進めていきたい。
- 〔意 見〕 読書は子供の学力向上にも繋がると思うので、公民館でのリサイクル本の貸し出しは継続して取組んでいただきたい。
- 〔意 見〕 つながるカフェやふれあいお月見会など、世代間交流事業及びふれあいづくりを通じて。地域の方から園児にも声をかけてもらえるような環境づくり地域づくりができるといい。
- 〔意 見〕 釜石湾漁協平田女性部では、今年度も大平中学校で体験学習「魚食教室」を開催する予定で

あるが、ぜひ公民館の協力をお願いしたい。

〔意見〕 2、3年前から手芸教室の開催回数が減ってきている。手芸教室のような体験学習事業は継続していただきたい。

〔意見〕 白山小学校と平田小学校は、令和9年4月に統合するが、学校で使用しなくなった図書等を公民館で利用・活用できるか検討してはどうか。

〔意見〕 つながるカフェ事業は、平田こども園、平田小学校、大平中学校、釜石商工高校や釜石祥雲支援学校など、打合せを通じて年々関りが増えてきており、これまでの取り組みの成果を実績として整理すれば、他の地域でもよい参考になると思う。

〔質問〕 毎月発行する平田だよりは結構な部数を印刷しているが、平田地区は全て町内会が各世帯に配布しているのか。

〔事務局〕 平田地区の5町内会の内、町内会に配布を依頼しているのは平田町内会と上平田町内会の2町内会。ほか、上平田ニュータウン町内会と尾崎白浜町内会、佐須町内会の3町内会は、行政連絡員（シルバー人材センター含む）に配布を依頼している。

〔意見〕 自主活動グループ活動支援の救急救命講習会は非常に大事である。2年程前に平田集会所で活動中に倒れた方がいたが、AEDによって一命をとりとめた成功事例がある。心肺蘇生法とAED講習に是非取り組んでいただきたい。

<その他> なし